

日本鉄鋼協会創立100周年事業 会員サービス向上にむけての業務システム改善

# 個人会員向けサービス向上のための アンケート集計結果

日本鉄鋼協会 企画スタッフ

2014年3月 Ver.2



一般社団法人

日本鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

# アンケート回答ご協力のお礼

日本鉄鋼協会創立100周年事業【会員向けサービス向上】のためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

## アンケートの種類

### 1) 技術部会活動に関するアンケート

(総計1470名 内会員：985名)

(主な実施場所：2013年春各技術部会大会)

### 2) 会員向けサービスに関するアンケート (総計1906名)

(主な実施場所：2013年春季講演大会、  
各部会大会、鉄鋼協会HP)

会員向けアンケート集計の傾向分析対象

①活動の主体が生産技術部門 (965名)

②活動の主体が学会部門 (講演大会でアンケート実施：290名)

③その他

# アンケート結果

## アンケートの種類

### 1) 技術部会活動に関するアンケート

(総計1470名 内会員：985名)

(主な実施場所：2013年春各技術部会大会)

### 2) 会員向けサービスに関するアンケート (総計1906名)

(主な実施場所：2013年春季講演大会、  
各部会大会、鉄鋼協会HP)

会員向けアンケート集計の傾向分析対象

①活動の主体が生産技術部門 (965名)

②活動の主体が学会部門 (講演大会でアンケート実施：290名)

③その他

# 1) 技術部会活動に関するアンケート結果概要

母数：985名

## ①技術部会大会

今回初めて参加：11% (若手との入れ替わり)

過去数回参加：74%

## ②技術部会主催行事への参加率

部会大会：85%、講演会：49% 技術検討会：30%  
(部会大会の参加が主体)

## ③技術部会活動参加意義

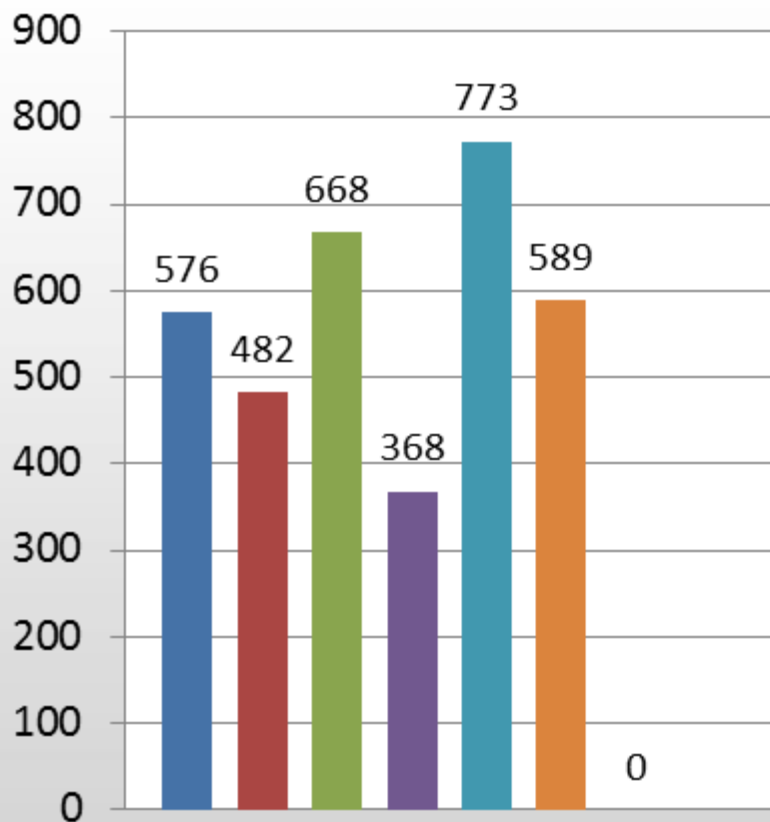
情報収集に役立つ：83%、自己研鑽に役立つ：63%  
(人的交流、参考情報の収集が上位)

# 1) 技術部会活動に関するアンケート結果概要

## ④技術部会活動で有意義に感じる、期待する内容は？

人的交流：79%、発表：68%、工場見学：60%、情報収集：59%

母数：985名



母数：985名

- 他社の操業状況(操業特記報告など)を知ること
- 他社の操業成績などのデータ交換(共通アンケート、統一的な操業状況報告など)
- 操業・設備改善事例紹介(テーマ発表、若手発表)
- 若手育成(発表の場、相互研鑽など)
- 他社との人的交流(懇親会など)
- 工場見学
- 無効値
- 無回答



一般社団法人

日本鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

# 1) 技術部会活動に関するアンケート結果概要

## ⑤部会大会の活動のしやすさ

母数：985名

参加費個人払：20%

(企業が容認 参加しやすい69%)

資料作成等活動に負担を感じる：39%

発表テーマを決めるのに苦労する：38%

## ⑥部会以外の活動

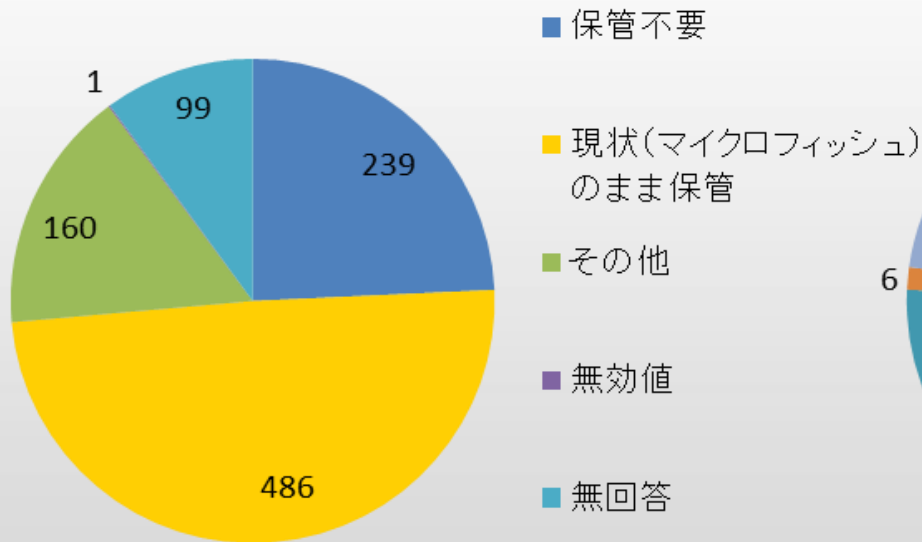
講演大会：上司等から参加を促されて

技術部会活動がなければ退会：38%

# 1) 技術部会活動に関するアンケート結果概要

## ⑦部会大会資料の保存（過去分）

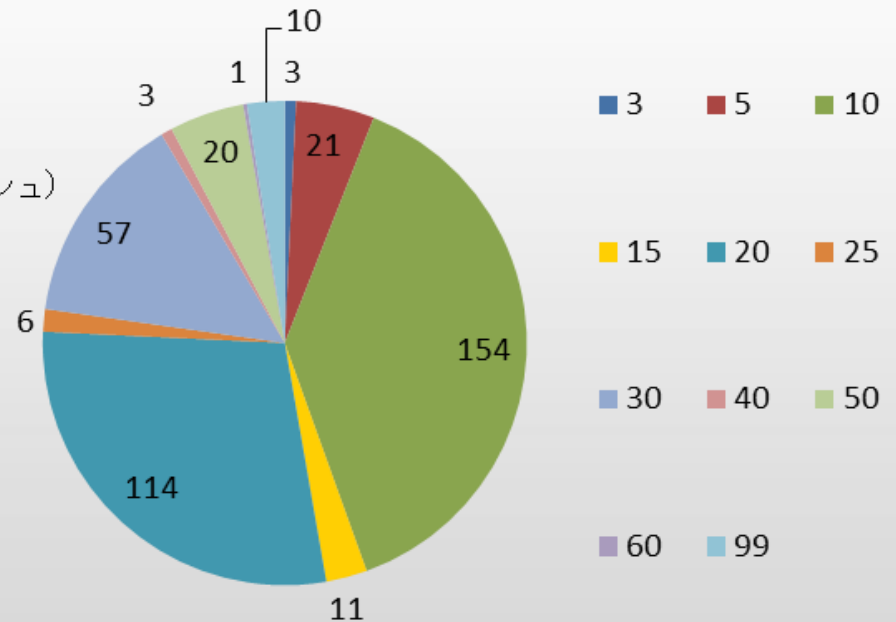
### <保存形態>



現状ままで：49%

母数：985名

### <保存年限>

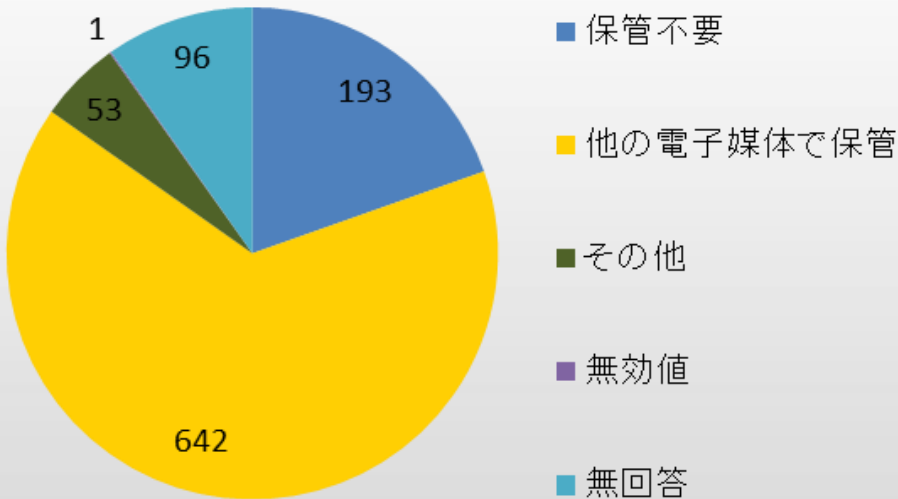


保存要望年限 30年以内

# 1) 技術部会活動に関するアンケート結果概要

## ⑧部会大会資料の保存（今後分）

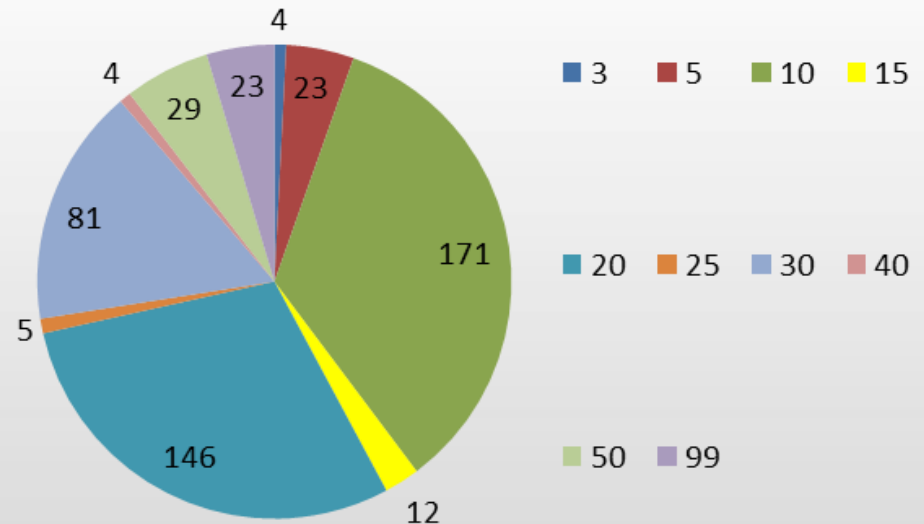
### <保存形態>



電子媒体で：65%

母数：985名

### <保存年限>



保存要望年限 30年以内



# アンケート結果

## アンケートの種類

### 1) 技術部会活動に関するアンケート

(総計1470名 内会員：985名)

(主な実施場所：2013年春各技術部会大会)

### 2) 会員向けサービスに関するアンケート (総計1906名)

①活動の主体が生産技術部門 (965名)

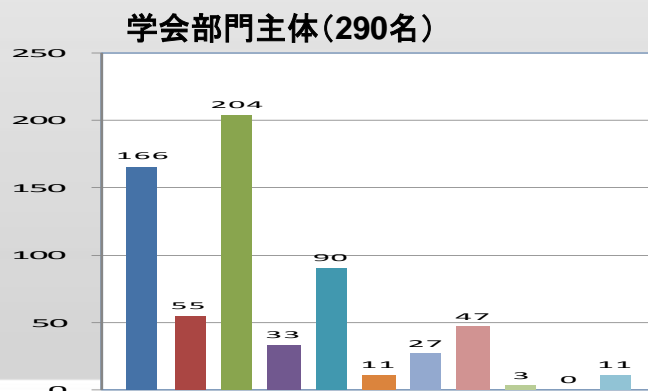
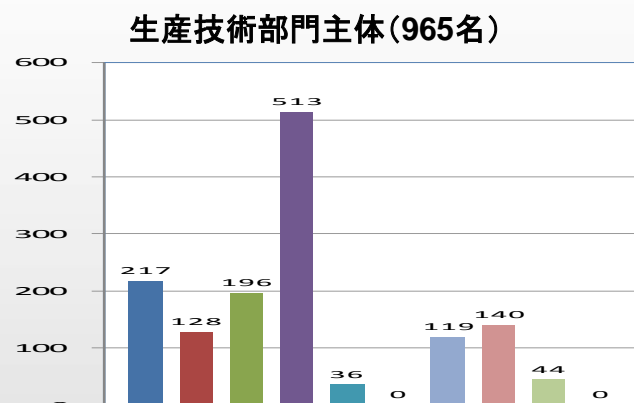
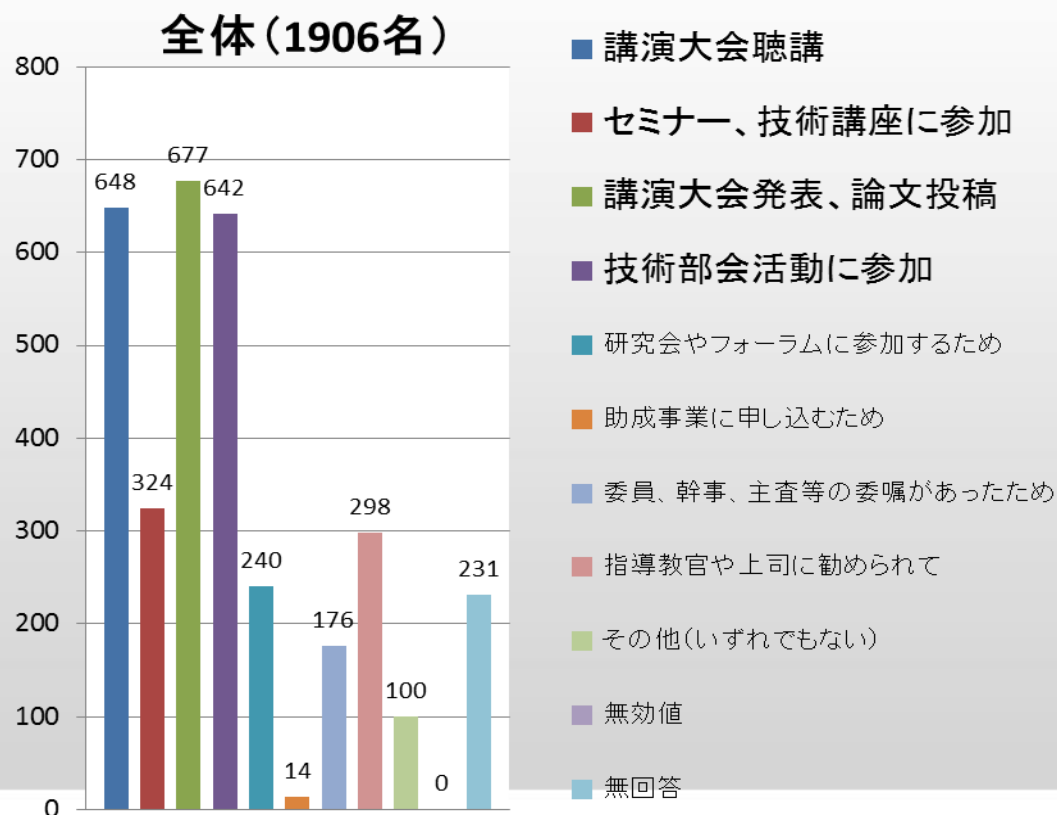
②活動の主体が学会部門 (講演大会でアンケート実施：290名)

③その他

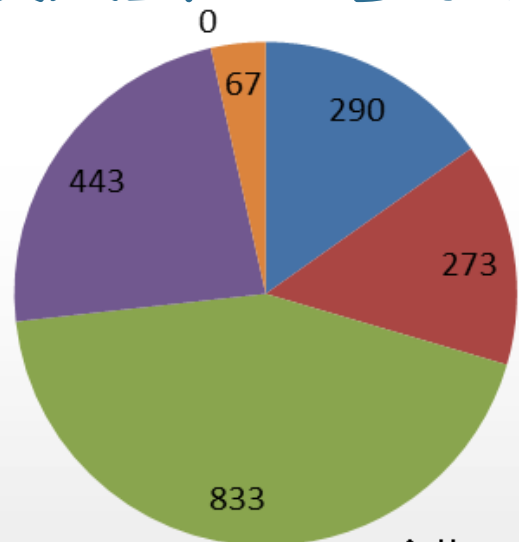
## 2) 会員向けサービスに関するアンケート結果概要

### ①鉄鋼協会入会目的

- 講演大会の発表と聴講、論文投稿
- 技術部会活動参加、（セミナー等参加は若手？）

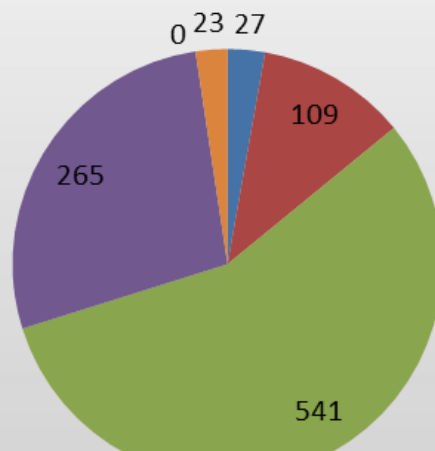


# <講演大会への参加>

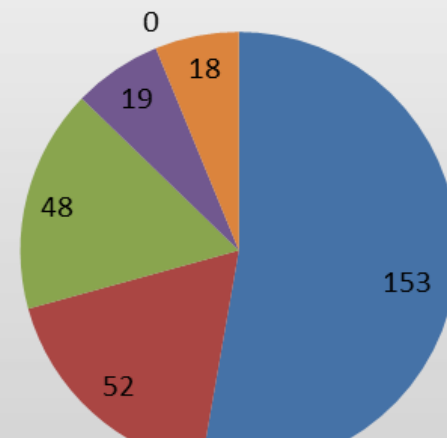


全体1906名

- ほぼ毎回参加
- 2～3年に1回程度参加
- 過去数回参加
- 一度もない
- 無効値
- 無回答

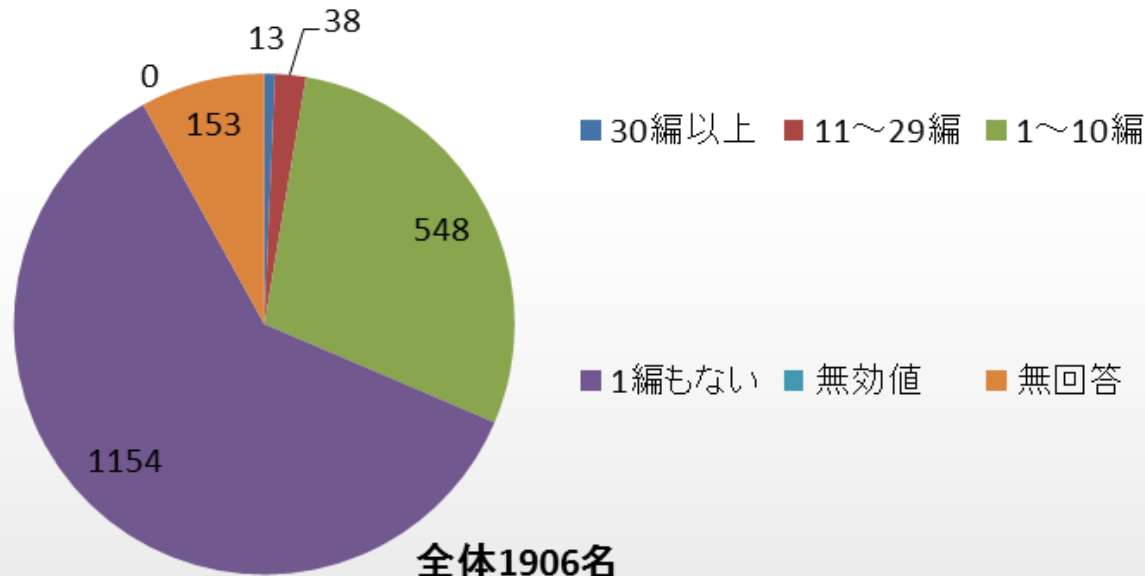


生産技術部門主体(965名)

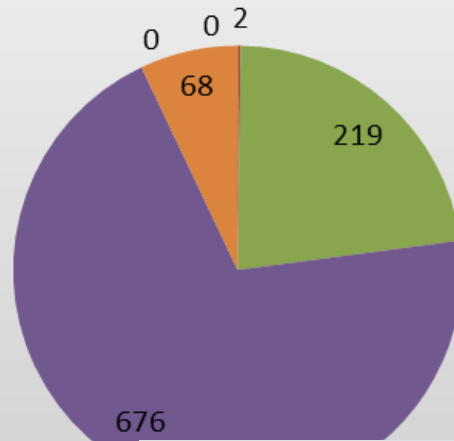


学会部門主体(290名)

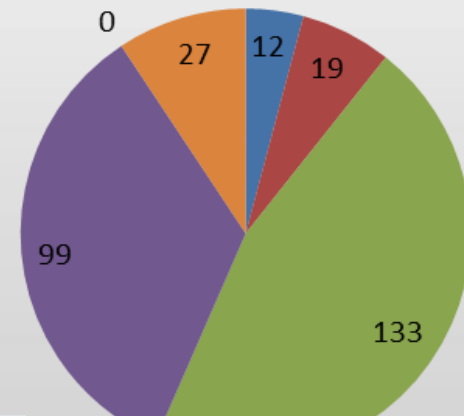
# <執筆者として論文投稿（和文、英文）>



全体1906名



生産技術部門主体(965名)

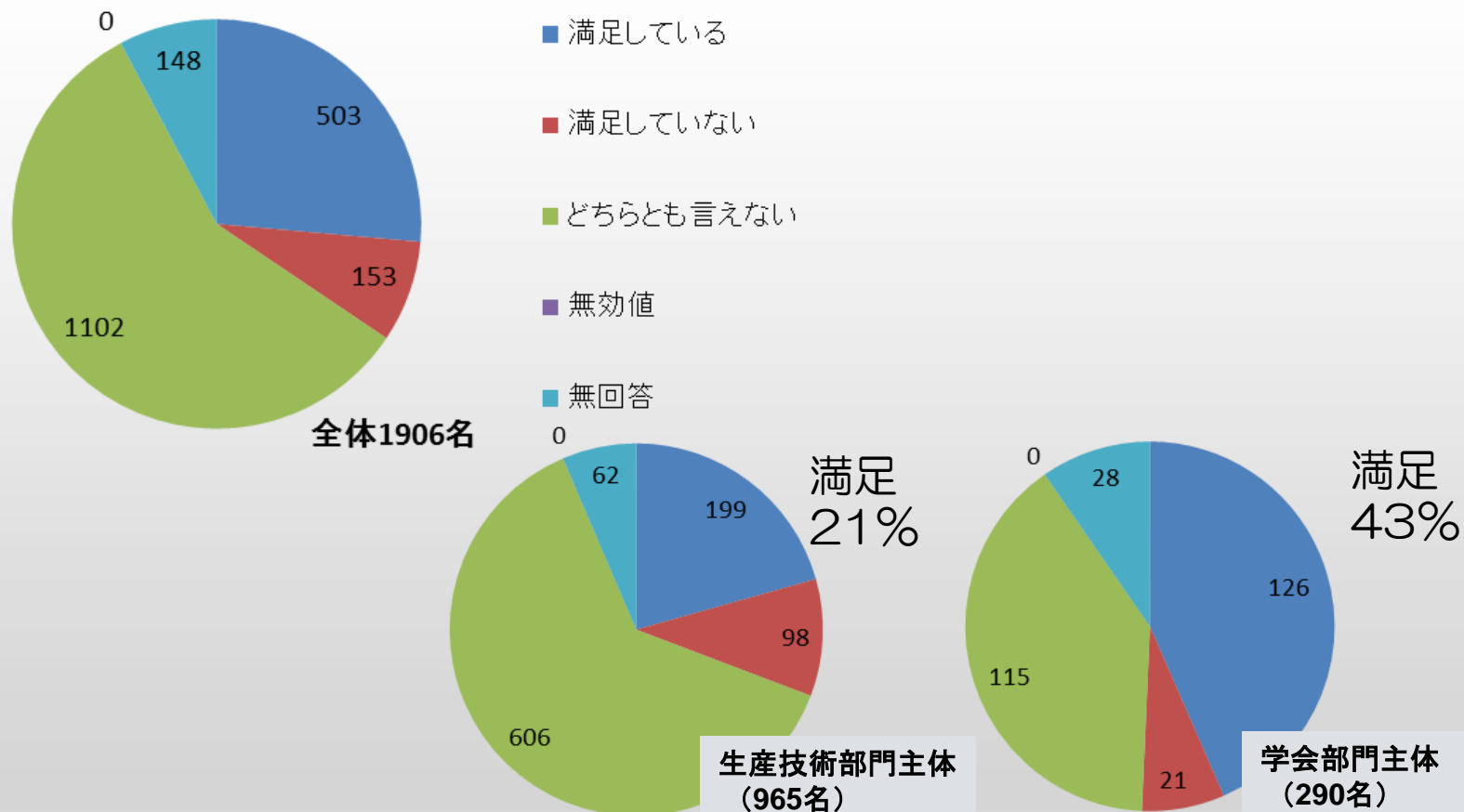


学会部門主体(290名)

## 2) 会員向けサービスに関するアンケート結果概要

### ②鉄鋼協会会員向けサービス満足度（満足：満足していない）

- 生産技術部門主体 2：1
- 学会部門主体 6：1



## 2) 会員向けサービスに関するアンケート結果概要

### ③情報取得法（見ない、知らない、読まない方の比率）

	生産技術部門 主体（965名）	学会部門 主体（290名）
• ホームページ	76%	22%
• J-STAGE	72%	27%
• ISIJニュース	28%	13%
• ふえらむ	23%	10%

### ④期待

- 書籍や資料の電子化、ニュース発信、web申込み

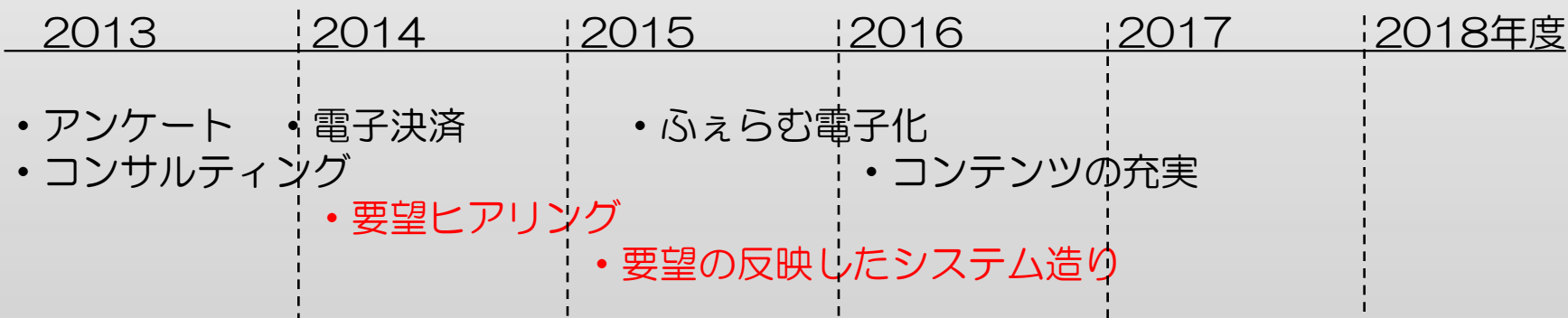
# アンケート結果と今後の方針

## ＜技術部会活動参加者からのご意見総括＞

- 入会目的 : • 情報収集、人的交流
- 情報取得方法 : • 部会大会への参加
- 鉄鋼協会配信情報

## ＜システム改善予定＞

方針 : • 技術部会運営の効率化と情報発信の充実  
(幹事会等で要望のヒアリング開始)



ありがとうございました。